

はっとこどもえん えんだより 2025ねん

1期：4月1日～5月11日



社会福祉法人 種の会

幼保連携型認定こども園 はっとこども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

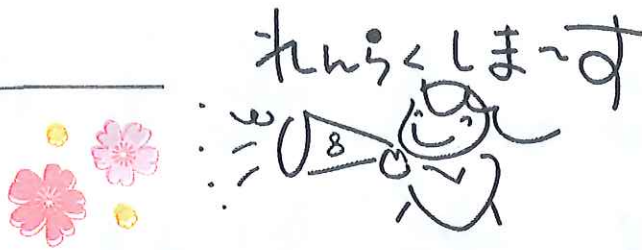
FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail hat@tanenokai.jp

URL <http://www.tanenokai.ed.jp/>

種の会 法人本部Mail：tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp



★ 職員入職のお知らせ

4月1日付で奥西^{おくにし}(0, 1歳児担任)・小林^{こばやし}(2歳児担任)・坂本^{さかもと}(3歳児担任)・亀井^{かめい}(フリー)が入職いたします。

★ 欠席・遅刻の場合は9:15までに、チャイルドケアウェブにて必ずご連絡をお願いします。ご連絡がない場合は、園からお電話させていただきます。

★ カラー帽子・エプロン・三角巾・マスク・ベッドシーツ等、個人で持って来ていただいている物は、衛生面も考慮し、週末にはお持ち帰りください。洗濯をして週明けに持って来てください。また、必要に応じて週の途中や毎日持ち帰りして頂いてもかまいませんが、翌日には準備をお願いします。

★ 園庭のビブス着用職員について

園庭で黄色のビブスを着ている職員は、ウォッチマンです。仕事内容は、子ども達全体の様子を把握し、安全管理に努めています。仕事に集中するためにも、黄色のビブスを着ている職員への声かけはご遠慮ください。必要の際には、他職員への声かけをお願いします。

★ 門を開けられたままですと、子ども達が飛び出す可能性がありますので、すぐにお閉めください。かんぬきも忘れずに閉めていただきますよう、よろしくお願いします。

★ 身体測定は、毎月第3週目に行ないます。

★ 用品を購入される方は、毎月25日までに、用紙を職員室に提出ください。翌月1日～7日の間に、購入されたものを職員室に取りに来てください。幼児クラスはお子様の製作BOXをチェックしていただき、必要なものをご購入ください。



新しい年度をむかえて

園長 藤原 ふじわら

ご入園、ご進級おめでとうございます。この4月、はっことども園に23名の新しいお友達が加わり、進級した子どもたち82名とともに、105名で新しい年度をスタートします。園長という立場ではありますが、今年度も引き続き、子どもたちと近い距離で関わりながら保護者の皆さまとともに、子どもたちの学びや育ちを考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

園で過ごす乳幼児期は、人格形成の基礎をつくる重要な時期であり、大きな成長の時期です。私たちは、「乳幼児期の教育・保育は、人格の基礎をつくる」という認識を改めてもち、共有していく必要があります。

どんなに小さな赤ちゃんでも一人ひとりの個性があり、自分で伸びていく力をもっています。はっことども園では、ていねいな関わりを大切に、学びのチャンスを意図的につくるよう心がけていきます。乳児期から必要とされている、集団生活の重要性を考え、子どもどうしがお互いの関係性のなかで学び合い、育ち合っていくよう、保育者も意図的に関わっていきます。幼児においては、「自分たちで話し合い、自分たちで解決する」ことを大切にしていきます。大人（保育者）が口を挟み過ぎず、「子どもどうしの関わり合いによる学び」を意図した保育者の導きと見守りがポイントになります。「子ども主体」と言いながらも、知らず知らずのうちに保育者の描いた枠組に子どもを押し込んで、枠から逸れた意見や思いを蔑ろにしたり、逆に、何でもすべてOKにしたりすると、子どもの意欲や感情が散漫してしまう難しさを、私たちは常に認識し、教育・保育に向き合っています。

また、はっことども園では、子どもたちの好奇心や探究心を刺激する環境を準備し、それに応える時間を保障することも重要視しています。乳児・幼児ともに保育室内には様々なコーナーがありますが、子どもたちの興味関心や育ちの姿から、コーナーの内容やレイアウトはどんどん変貌を遂げていきます。乳児が毎朝しているサーキットも同様に、子どもたちの成長から、使用する遊具の変更やコースの組み換えを行なっています。

これから集団生活や様々な活動のなかで、楽しいことや嬉しいことがあると同時に、悔しいことや思い通りにいかないこともたくさんあります。これらの経験すべてが子どもにとってとても重要です。困難な場面に出会った時こそ、あれこれ考え、難しさを感じながらも挑戦し、失敗も成功も存分に経験してほしいと願っています。こうした経験をたくさんしていくことで、これから先の人生において困難なことに出会っても自分で考えたり、時には自身の考えを変容させたりしながら、自分の力で道を切り開いていけると思います。

子どもの力は、大人が思っている以上に大きく、子どもたちはとても有能です。このことをしっかり認識し、日々子どもたちに寄り添いながら成長を支えてまいります。



新生活のスタート

副園長 原 眞

新しい生活が始まると、期待に満ち溢れる一方で、見えないことへの不安も感じることがあります。特に、新入園児の保護者の皆さまにとって、初めての集団生活に対して「こんな大きな集団の中でうまくやっていけるかな」と不安に感じられることもあるかと思います。登園時に泣いてしまう我が子を見て「こんなに小さいうちから預けてしまっているのだろうか」と考えてしまうこともあるでしょう。

日本では、子どもを長時間、園に預けることや、早い時期から入園させることに対して「かわいそう」「3歳までは家庭で」という考え方が根強くあります。一昔前は「三つ子の魂百まで」と言われ、家庭で育てることに価値があり、それが当たり前とされてきました。その背景には、育児を手助けしてくれる祖父母や地域の方々、また多数のきょうだいや近所の子ども達がいって、互いに刺激し合い、遊び合い・学び合いながら子どもが育つ環境があったからだと言われています。しかし、現代では、子どもを取り巻く「三間」（時間・空間・仲間）は少なくなり、核家族化が進んだことやマンション化により近所との関わりが薄れ、昔に比べて子育てが難しくなっていると感じることも多いのではないのでしょうか。

国際的には、長期間の保育や、1～2歳からの集団教育・保育を重要視されています。実際に、北欧やフランスなど教育先進国と言われる国々では、8割の2歳児が就園し、同世代と共に育ち学ぶ機会が保障されています。

就園すると、子どもに新しい場が提供されることの良さもあります。家庭と園の違いとして、多様な思考を持った人々と接することが挙げられます。例えば、虫が大嫌いな両親に育てられている子どもが、園で虫が大好きな子どもと出会うことにより、新たな興味や関心、体験や経験を得ることができます。さまざまな職員や子ども達との関わりを通じて、自分や自分の家族にはない感性に触れることができます。ですから、園に預けることに対して否定的な考えを持つ必要はないと思います。

この保育の場で多様な体験や経験、感性を育み、集団教育・保育の中で物への関心や人との関わり、社会性の基礎を学ぶところとして、位置づけて頂けたら幸いです。

進級する園児達は、3月の移行期を経て新しいクラスに慣れてきていると感じています。中には、新入園児につられて泣いてしまう場面もあると思いますので丁寧に関わっていきます。

新入園児達は新しい環境で過ごし、最初は預ける際に大泣きすることもありますが、少しずつ園の中で安心できる存在（場所や保育教諭）を見つけ、周りの友達と刺激し合い、一緒に笑い、一緒に泣きながら心や体を育んでいきます。

私たち保育者は、子ども達との信頼関係を築き、社会性や多様性を育めるような関わりを実践し、保護者の皆さまと連携して、子ども達の成長を見守っていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



〇さい 1さい
おひさまぐみ

竹中 鷺橋
かとう 奥西
加藤 西

1期：新生活慣れ期（4月1日～5月11日）



- 【テーマ】 園生活や環境に慣れて安心して遊んだり、過ごしたりする
- 【うた】 ♪チューリップ ♪おはながわらった ♪ちょうちょう ♪こいのぼり
- 【わらべうた】 ちゅっちゅっこっこ・ジージバー・おすわりやす
- 【室内活動】 コーナー遊び（ままごと遊び／構成遊び／机上遊び）紙遊び
なぐり描き（蜜蝋クレパス／クレパス）シール貼り（1歳児）
- 【戸外活動】 ミニ園庭・園庭遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）
- 【食育】 いちご ～見る・触れる・嗅ぐ・味わう～



ご入園 ご進級おめでとうございます



おひさま組には、0歳児3名・1歳児7名の新しいお友達が入園します。6名が1歳児に進級して、4月から16名でスタートします。

0・1歳児という年齢のなかでも、子ども達の成長は大きく違います。発達や生活リズムに考慮し、それぞれに合わせた過ごし方ができるように考えていきます。そして、0・1歳児が一緒に過ごすことで、関わり合いを通して思いやりの気持ちや心身の成長を促していきたいと思います。

新入園児の子ども達や保護者の方にとって、初めての園生活に戸惑いを感じ、不安なことも多いかと思います。少しでも子ども達が安心して過ごせるように、丁寧に関わっていききたいと思います。また進級した子ども達は、移行期の間に新しい担任や環境に慣れてきましたが、4月になると雰囲気が変わり不安になるかもしれません。生活に見通しを持って安心して過ごせるように関わっていきます。

これから春の気候を感じながら戸外でたくさん遊び、体調管理にも気をつけたいと思います。子ども達の成長を保護者の方と日々楽しみ、共有しながら大切な1年間を過ごしていきたいと考えています。安心して園生活が送れるように努めていきますので、どうぞよろしくお願いします。

園でのお子さまの様子や心配なことなどがあれば、お気軽に職員にお声がけください。





2さい
なぎさぐみ

まえだ いすみ こばやし
前田・泉・小林

1期 新生活慣れ期（4月1日～5月11日）



- 【テーマ】 お花や虫をたくさん見つけて春探しをしよう
- 【室内活動】 クレパス・シール貼り・紙遊び・絵の具（赤・黄）・小麦粉粘土
- 【うた】 ♪チューリップ ♪ぶんぶんぶん ♪ちょうちょう ♪こいのぼり など
- 【わらべうた】 だるまさん・にらめっこ・あがりめさがりめ など
- 【集団遊び】 むっくりくまさん 手をつなごう 親子でメリーゴーランド など
- 【戸外活動】 園庭遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）
- 【栽培】 夏野菜を植えよう（子ども達と野菜を決めます）
- 【食育】 いちご



4月からよろしくお願いします

新入園児の男児3名、女児3名を迎え、18名でスタートします。なぎさ組は、前田、泉、小林の3人が担任させていただきます。

3月からなぎさ組のお部屋で過ごすようになり、1ヶ月が過ぎました。子ども達は新しいお部屋にも慣れ、いろいろな場所や生活の仕方などを理解し、積み木やままごと、電車、机上遊びなど、自分の好きな遊びを見つけて落ち着いて過ごすことができています。新入園児のお友達はもちろん、子ども達みんなが安心して過ごせるように配慮していきたいと思います。

2歳児は言葉もたくさん増え、行動や自己表現の幅が広がります。成長段階として「いや!」「自分でやる!」と主張したり、思い通りにいかず泣いたりすることもあります。一人ひとりを受け入れて話を聞き、自己発揮ができるように丁寧に関わっていききたいと思います。子ども同士でのやりとりも多くなり、遊び方も変わってきます。コーナー遊びや園庭遊びなど保育者も一緒に入り、遊びを展開し遊び込めるようになればと思います。また、子ども同士での助け合いやぶつかり合いも含め、様々な体験や気持ちを経験し、楽しく1年間を過ごしたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

大切な乳児期、お子様のお家での様子や、気になること、園での分からないことなどがあれば、いつでも声をお掛け下さい。保護者の方といろいろな話をさせて頂くのを楽しみにしています。



ひらぐり さかもと
平栗・坂本

*** * 1期（4月1日～5月11日） * * * * ***

- | | |
|----------|---|
| 【テーマ】 | 春を見つけよう～植物や虫に触れて遊ぼう～ |
| 【絵画・制作】 | 絵の具で排出～絵の具の広がりや感触を楽しもう～
マーカー・クレパス遊び～使い方を知ろう～ |
| 【うた】 | ♪ポンポンポンと春が来た ♪チューリップ
♪おはながわらった ♪おつかいありさん
♪手をたたきましょう ♪こいのぼり |
| 【ふれあい遊び】 | リトミック 人数集め（2人組でふれあい遊び） |
| 【戸外活動】 | 散歩（近隣の公園） お花見ごっこ |
| 【農育】 | 夏野菜の苗植え |
| 【食育】 | いちごの食育 クッキング |
| 【絵本】 | おはなみバス こいのぼりくんのさんぽ |

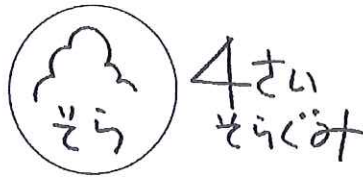


ご入園・ご進級おめでとうございます！

男児5名、女児2名の新しいお友達を迎え、23名でにじ組がスタートします。にじ組は平栗、坂本が担任させていただきます。一人ひとりとの対話を大切に、気持ちに気付き受容することで安心できるよう関わっていきます。そして言葉で伝えることの楽しさを経験することができたらと思います。また、子ども達が楽しいことをたくさん見つけることが出来るよう、一緒に遊びこみ、笑顔いっぱいの1年にしたいと思っています。保護者の方とも子ども達の成長など、いろいろなお話ができることを楽しみにしています。気になることがありましたらいつでもお声がけ下さい。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

幼児クラスでは、クラス活動以外にも、異年齢グループやコーナー遊びなどがあり、遊びの幅が広がります。異年齢グループでは、毎日給食の時間を共に過ごしたり、活動をしたりお散歩に行ったりと、そら組・かもめ組のお兄ちゃん・お姉ちゃんにいろいろなことを教えてもらいながら成長していきます。コーナー遊びでは、自分のマークを使って遊びを選択します。様々な遊びを経験していく中で、自分の好きな遊びを見つけていきます。最初は迷うこともあるかもしれませんが、保育者も一緒に遊びながら、楽しいこと・好きなことをたくさん見つけられるよう関わっていききたいと思います。





さきい・いけがみ
笹井・池上

1期(4月1日~5月11日)

- 【テーマ】 春を満喫しよう
- 【絵画・制作】 春の絵画 こいのぼり制作
- 【うた】 ♪ポンポンポンと春がきた ♪チューリップ
♪おはながわらった ♪さんぽ ♪こいのぼり
- 【音楽遊び】 楽器遊び(カスタネット、すず、タンブリンでリズム打ち)
- 【運動遊び】 ゲーム遊び(2人組のふれあい遊び)
- 【戸外活動】 散歩(近隣の公園)
- 【農育】 土づくり さつまいも・夏野菜の苗植え
- 【食育】 いちごを使ったクッキング
- 【絵本】 ほわほわさくら いちご

ご進級おめでとうございませう

そら組の生活の流れに少しずつ慣れ始め、今までお兄さん、お姉さんがしていたことを自分たちができるということに喜びを感じている姿が見られます。給食当番の時には「次は何したらいい?」「今日はこれをしたいな」などと積極的に取り組んでおり、今までは年上のお友達がしていた難しい配膳(ご飯をよそったり、お汁を入れたり)を上手に行なう姿も見られます。また、同じグループの新しい組のお友達と手を繋ぎながら「こっちだよ」とごはんに誘ったり「次は椅子を準備しないとね」と言って、率先して椅子と一緒に運んでくれたりする姿を見ていると心が温かくなります。

元気いっぱい、何事にも楽しんで参加することができる素敵なそら組。自分の思いを少しずつ言葉にして相手に伝えられるようになってきています。これから、グループや少人数で話し合って何かを決める機会も増えていきます。自分の思いを相手に伝えるだけではなく、相手の感じていることや思っていることに気づくことができるような関わりを大切にしていきたいと思います。できることや挑戦したいことも増えてきた子ども達の気持ちを受け止めながら、一緒に楽しく活動に取り組んでいきたいと思います。1年間どうぞよろしくをお願いします。





5さい
かもめぐみ

福岡・松田

【1期】新生活慣れ期（4月1日～5月11日）

- 【テーマ】 春の自然を見て、探して、考えてみよう
- 【絵画・造形】 絵の具を使った絵画・こいのぼり共同制作
- 【うた】 ♪春が来たんだ ♪きみたち今日から友達だ
♪せかいいっしゅう ♪こいのぼり
♪あおいそらに絵をかこう
- 【ピアノ・楽器】 ピアノで音遊び ～ひげじいさん・タンギング～
- 【ふれあい遊び・リトミック】 人数集めのゲーム、リトミック
- 【戸外遊び】 散歩（近隣の公園）、電車に乗っておでかけ
- 【食育】 春野菜の食育・クッキング
- 【農育】 夏野菜の土づくり・苗植え
- 【絵本】 みえた！うみべのいきもののひみつ ふわふわとちくちく

ご進級、おめでとーございます！

子ども園最後の1年がスタートです。憧れのかもめ組になり、1番大きなクラスのお兄さんお姉さんとして、保育室での生活も張り切っている様子が見られます。子ども達との対話を大切に、いろいろなことに全力で楽しんで挑戦し、達成感を味わうことで成長していける1年にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

かもめ組になって変わるこ

かもめ組になると、いろいろな活動が増えます。『クラブ保育』は、子ども達が担任以外の保育者と製作や絵画やゲーム遊びなどいろいろな設定活動を行ないます。毎回2つの設定があり、その中でどちらかの興味を持った活動に参加します。いろいろな活動を経験していくことで、思いっきり楽しんだり、新しい学びを発見したりと経験値を増やして欲しいと思います。『お誕生会プロジェクト』では、産まれたことをお祝いする気持ちを持ち、子ども達が主体となって会を進めていきます。自分の意見を言ったり、友達の意見を聞いたり話し合いをたくさんして、職員も同じ目線になり一緒にお誕生会を作り上げたいと思います。

また、みんなで話し合いをして、考える機会が増えていきます。自分の意見をみんなに伝えたり相手の意見をくみ取ったりしています。「どう思ったのかな？」「みんなならどうする」など、相手の気持ちになりみんなで考えていきます。就学までの一年間、仲間を想う力・考える力を育てていきます。



フリーのせいせい

すえぐち
未白

ご入園、ご進級おめでとうございます。新しくはっとこども園に仲間入りしたお友達、そして、ひとつクラスが大きくなったお友達。これから、たくさんのお友達ができて、どんな経験が待っているか、楽しみです。

～園庭遊びのようす～

はっとこども園の園庭には固定遊具や砂場、築山などがあり子ども達がのびのびと遊べる場所になっています。それぞれの場所でどのような遊びをしているのか園庭遊びでの様子をお伝えします。

固定遊具：幅広い年齢が遊べるように階段・網目階段・丸太坂の3箇所から登ることができます。揺れる丸太では怖がりながらも頑張って渡ったり、滑り台ではカーブがありちょっとしたスリルを味わったりしています。所々にある穴から顔を覗かせることもあり可愛い姿も見られます。

砂場：ままごと玩具やスコップの種類も豊富なため、ままごと遊びやお山作りをしています。消防車やトラックなどの玩具もあるのでトンネルを繋げて走らせて遊ぶ姿もあります。

夏場は水を流して泥遊びもします。大人も子どもも泥まみれになって楽しんでいきます。

築山：築山にはいろいろな草花があります。春になるとクローバー探しやシロツメクサ摘み、秋から冬にかけてキンカンが実るなど自然に触れることができます。また、トンネルは子ども達にとって落ち着く場所のようで、中に座り込んでゆっくりと過ごしていることもあります。

その他にも鬼ごっこやたまご鬼、大縄も大好きで、年齢問わずたくさんのお友達と遊べるきっかけのひとつとなっています。

これからも子ども達と一緒に園庭遊びを楽しみたいと思います。



お台所の先生から



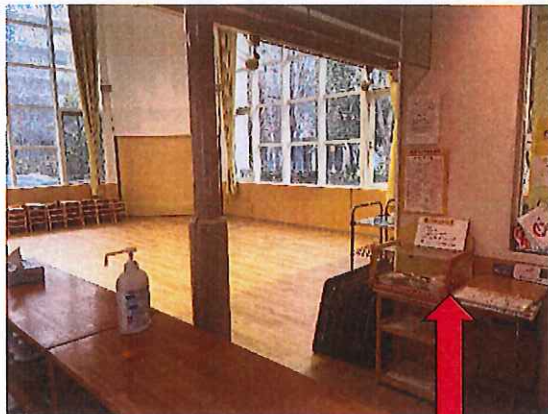
こんどう ちくい
近藤・福井

ご入園、ご進級おめでとうございます

新しい生活がスタートする4月となりました。しばらくは生活の変化で緊張気味のお子様もおられると思いますが、給食を通して子ども達の元気を支えられるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

こども園の給食について

こども園では日本人の食事摂取基準に基づき、1～2歳児は昼食、午前、午後のおやつで一日の摂取基準の50%、3～5歳児は昼食とおやつで一日の45%を提供することを目安にしています。その日の給食はランチルームにサンプルを掲示しています。ご家庭での食事と給食で栄養バランスをとれるよう確認をしていただければと思います。



給食のサンプルです



献立表を掲示しています

また、是非お子様と一緒にご覧いただき「ご飯やおかずは食べられたかな？」とお話ししたり、嫌いなものが食べられた時には「えらいね」「頑張ったね」とたくさん褒めたりと、その日の給食について、いろいろなお話をしてみてください。

栄養価を満たすことはもちろんですが、ご家庭と協力することで子ども達が健やかに大きくなってくれば幸いです。

ほけんだより

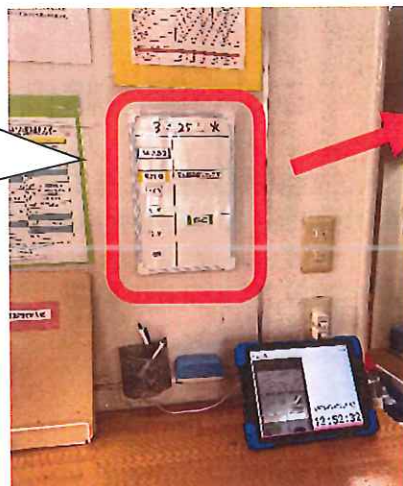


看護師 ならき 檜木

ご入園、ご進級おめでとうございます。心地よい春風と共にワクワク、ドキドキの1年が、スタートしました。新しい生活に慣れるまで体調を崩しやすくなったりします。登園前に「体調不良」や、気になること、ご心配なことがありましたら登園時にお声掛けください。

＊集団生活の中では、感染のリスクはありますが、流行を出来るだけ防ぐ為、感染力のある時期（潜伏期間）に配慮して医師の指示にもとづき集団での生活が可能となつてからの登園をお願いしております。感染症の場合、内容によっては医師の意見書、登園届の提出をお願いします。

園内で感染症の園児がいる場合は、玄関にあるホワイトボードに乳児、幼児に分けて感染症名を記載しますので、病院受診する際に医師にお伝えください。



3月25日 火	
PM2.5数値	
暑さ指数	園の基準値は50です
7:00	
9:30	
乳児	感染症
幼児	

＊健康診断について

尿検査：年1回（6月頃）→全園児

内科健診：年2回（6月、12月頃）→全園児

歯科検診：年2回（6月、11月頃）→全園児

眼科健診：年1回（11月頃）→4歳、5歳児のみ

・検査前には視力検査を行ないます。

耳鼻科健診：年1回（未定）→4歳、5歳児、0、1、2歳児一部

・耳鼻科健診前には園でオーディオメーターを使って聴力検査を行ないます。

・3歳児のお子様については、3歳児健診がありますので健診は行なっておりません。

※健診を受ける1週間～10日前にお子様の健康状態を知り、健診及び保健指導に役立てる為に健康調査票の記載をお願いしています。その際にはご協力よろしくお願い致します。

ウェルネス体育あそび

体育講師：^{なんば}難波

2025年度、体育あそびを担当させていただきます。

ウェルネスの「なんば たかひろ」です。

にじ組のお友達は、はじめまして。そら組、かもめ組のお友達は、今年度も引き続き
よろしくお願いします。

体育あそびでは、サーキット運動を中心に行っていきます。

サーキット運動では、「多種多様な動き」の経験を行ない、調整力全般を
高め、幼児の持つ運動欲求を満たし、「学びに向かう力」を高めます。



第1期の取り組みとねらい

サーキット運動

〇3歳児クラス

〇型サーキット

- ・サーキットコースを理解しながら、道具を順番に進んでいくことを覚えていきます。
- ・サーキット運動に興味・関心を持っていろいろな遊具と動きに触れあっていきながら体を動かす楽しさを感じていきます。

〇4歳児クラス

U型サーキット

- ・サーキット運動に対する前向きな気持ち、生理的な運動欲求を満たすために、運動量を確保していき、心身の安定を図ります。
- ・「走る」「跳ぶ」「登る」「渡る」「ぶらさがる」などの基本的な動きに負荷を加えていきひとつひとつの動きを確かなものにしていきます。

〇5歳児クラス

U型サーキット

- ・動きの正確さ（敏捷性やリズム性、バランス性など）を図ります。
- ・複合動作②の経験（～から～して～する、という3つの動作を同時に行なう）を行なっていきます。

ポイント指導

〇3歳児クラス

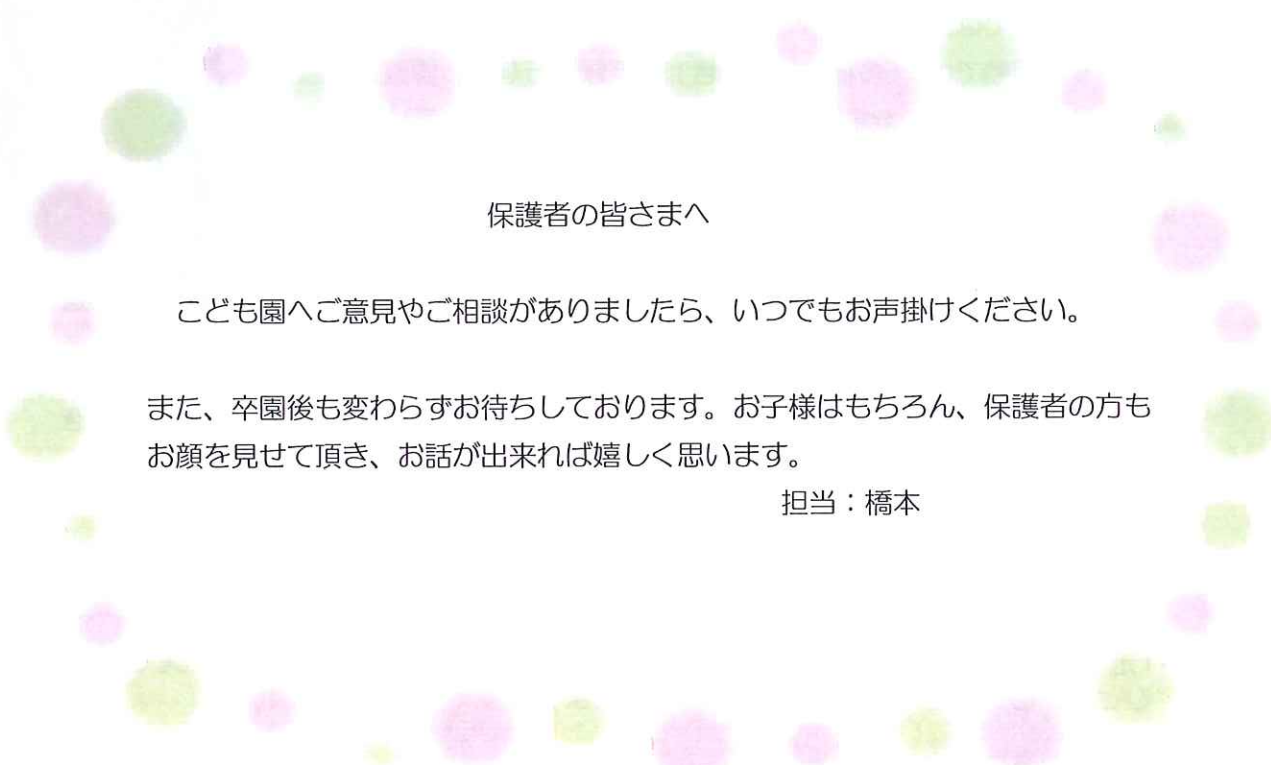
- ・マット「おいも転がり」⇒横向きに寝た状態で、横に転がる感覚を身につけます。
- ・跳び箱「お山登り～ジャンプ」⇒跳び箱にのぼって、ジャンプでマットに立ちます。
- ・鉄棒「ぶらさがり」⇒鉄棒から手を離さずにぶらさがります。

〇4歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒頭の後ろをマットにつき、お腹を見ながらまっすぐ回ります。
- ・跳び箱「台上～開脚乗り」⇒台上から踏切り板を蹴り腕支持で足を開いて乗ります。
- ・鉄棒「つばめ～前回りおり」⇒腕支持の姿勢から身体を丸くして前に回ります。

〇5歳児クラス

- ・マット「坂付き後転」⇒手の平をマットにつき、お腹を見ながら回ります。
- ・跳び箱「開脚跳び」⇒助走から踏切り板を強く蹴ってお尻を高く上げ跳び越します。
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒鉄棒に身体をひきつけアゴを引きながらけり上げを行なう。
「逆上がり」⇒けり足と、腕のひきつけのタイミングをとり行ないます。



保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方も
お顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本